

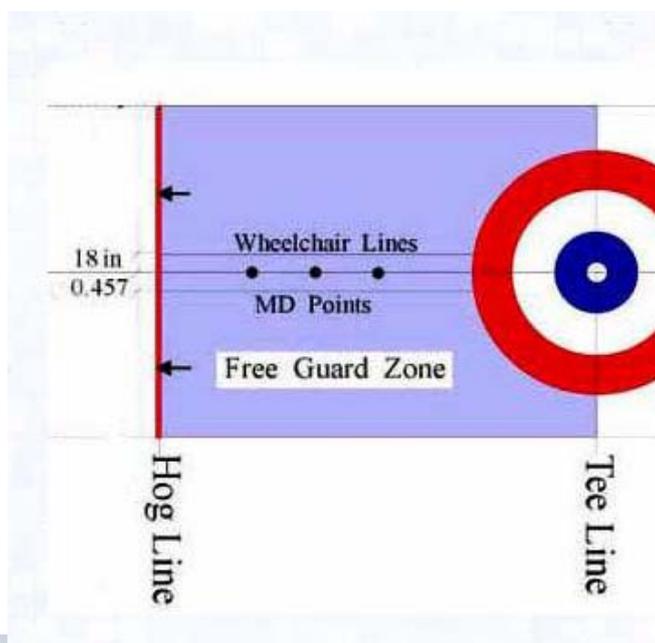
第 6 回 日本車椅子カーリング選手権大会

(平成22年4月9日～4月11日 北海道 札幌市 美香保体育館)

審判長通知事項

チームミーティング資料

審判長 (社)日本カーリング協会 公認 A級審判員 池田 秀幸



JCA

社団法人 日本カーリング協会

JAPAN CURLING ASSOCIATION

1) 競技規則について

- ① 今大会は、(社)日本カーリング協会(JCA) 競技規則(2008/9版)に基づき行います。尚、特に必要がある時には、今大会中に追加通知を(大会本部前に掲示)します。
- ② チームミーティング時に同版を、ご持参願います。

2) 公式練習について

- ① 平成22年 4月 9日 8:30~10:00
- ② 各チーム各シート10分間交代とします。
- ③ 練習終了後ストーンをホームエンド側に戻してください。
- ④ 次のチームは指示があるまでアイスシートに入らないでください。
- ⑤ 公式練習中にユニフォームの確認をしますの着用品をお願いいたします。

3) チームミーティングについて

- ① 日時 平成22年4月9日 AM 10:00~10:30
- ② 会場 北海道札幌市 美香保体育館 2F

4) ストーンの割り当てについて

ストーンのハンドルの色はあらかじめ均等になるよう決めてあります。

但し、試合数が奇数なので第1試合は、コイントスにより決定することとします。タイムスケジュール表の○数字のチームがダークカラーのハンドルストーンを用いてプレーを致します。

試合前練習後、ラストストーンドロ(LSD)で先攻、後攻を決定致します。

※ 数値が少ないほうに決定権があります。

5) ラインナップカードの提出について

- ① チームミーティング終了後、速やかにオリジナルラインナップカード大会本部に提出して下さい。このオリジナルラインナップカードが、今大会の最終登録(選手、コーチ)となります。
- ② オリジナルラインナップカードに記載された内容(投球順、ポジション)に変更がある場合は、交代用ラインナップカードを試合開始時間30分前までに提出してください。
※ カード提出がない場合はオリジナルラインナップカードに自動的に戻ります。
- ③ 試合中の選手交代は、統括審判員に申告して下さい。コーチ又は選手が試合終了後変更ラインナップカードを提出して下さい。

6) 競技方法について

- ① 8チームによるラウンドロビン＝総当たり戦で全ての順位を決定します。
(同率順位の場合 1.直接対戦結果 2.DSC『ドロショットチャレンジ』の結果を用います)
- ② 試合は、8エンドプレータイム68分 で行います。
4エンド終了後5分間のハーフタイムを設けます、終了1分前を通告しますので、その後いつ試合を開始しても構いません。5分間過ぎますと自動的に計時が開始します。
- ③ 最低消化エンド数は8エンドの試合ですので6エンド消化してください。
- ④ 8エンド終了時同点の場合は、3分間のデットタイムを設けた後、エキストラエンドを行います。各チームの持ち時間は10分間、タイムアウト1回です。

- ⑤ タイムアウトは、1回(60秒)取ることが出来ます。10秒前告知のあと「時間です」の告知と同時に計時がスタートします。エキストラエンドも同様に1回取ることが出来ます
コーチ席のコーチの移動時間を設けますが、速やかな移動をお願いします。
コーチはプレーアイスには入ることが出来ませんので、ホームエンド、ボードエンド側で協議して下さい。
- ⑥ ホッグライン違反はこの書面をもって、1回目の警告と致します。

7) 試合前練習について

- ① タイムスケジュールの試合開始時刻15分前より行います。
- ② 各チーム4分間と致します。(ダークカラーを使用するチームが先に練習)
- ③ 各チーム試合前練習が終わった時点でラストストーンロー(LSD)を行います。
(チーム代表の1投)

8) ユニフォームについて

ユニフォームは「JCA競技者ウェア規定」ですが今大会では、柔軟に対応するものとします。

9) 試合開始時刻について

試合開始時刻『R11(i)、C6(a)』は、原則としてタイムスケジュールで示された試合時刻とします。但し、状況によって開始時刻が前後することもありますので、試合開始のアナウンスで宣言した時点とします。

10) コーチ席について

会場内に設けます

11) サポーターについて

- ① エンドサイドからホッグライン付近までのストーンの移動、石底の清拭、デリバリー位置までの石出しについて、各シート2名配置します。
- ② 試合シートまでのリフトアップ各シート2名配置します。
※①及び②のサポーターは、増減する場合があります。

11) マナーについて

- ① アイスを、汚したり、傷つけないように配慮して下さい。
- ② アイス上で、物を投げる、物を滑らせる行為は、しないで下さい。

12) その他について

- ① 各エンド終了後ハウスを管理しているプレーヤーは、得点を明確に審判員に伝えて下さい。
- ② 判定及び試合に関する質問は、審判員に告げて下さい。統括審判員、副審判長、審判長が、対応します。
- ③ 負けを認める場合、競技規則 R11(h) 自分チームの投球する番の時のみ負けを認めるものとします。